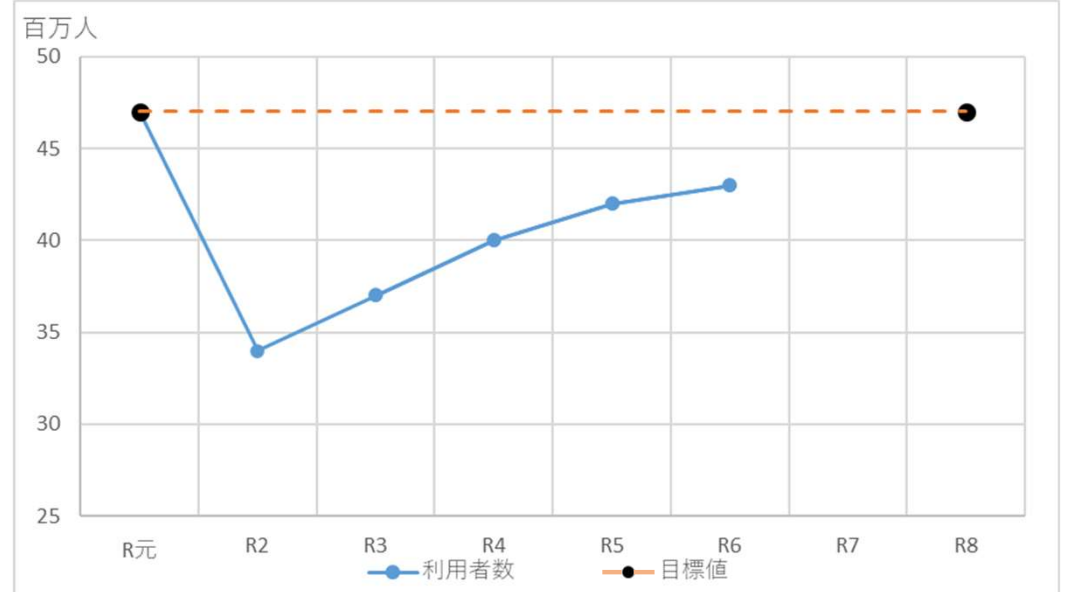
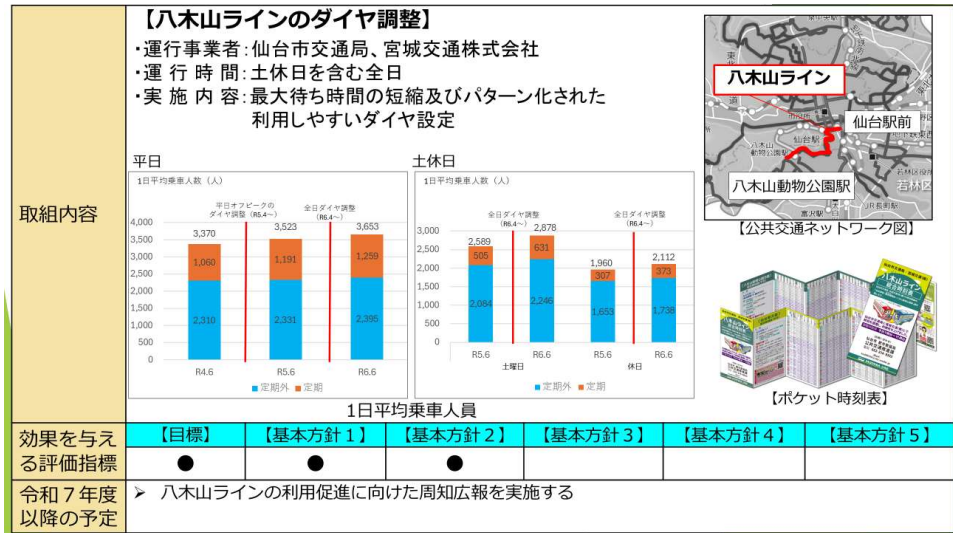


# 仙台市地域公共交通計画 ～評価指標の状況等について～

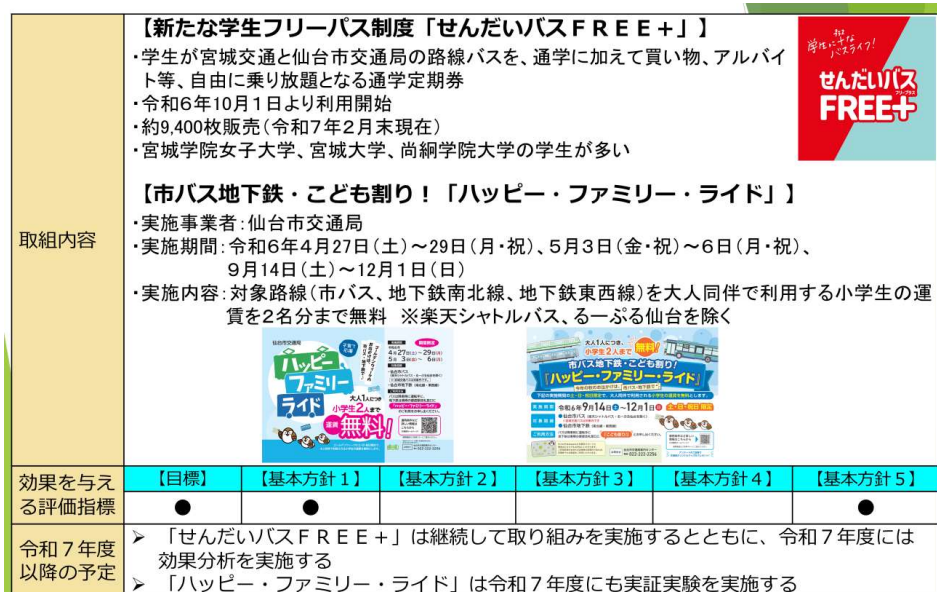
# 【基本方針1】バス幹線区間、バス準幹線区間、フィーダー区間を運行するバスの利用者数

## 【代表的な取組内容】



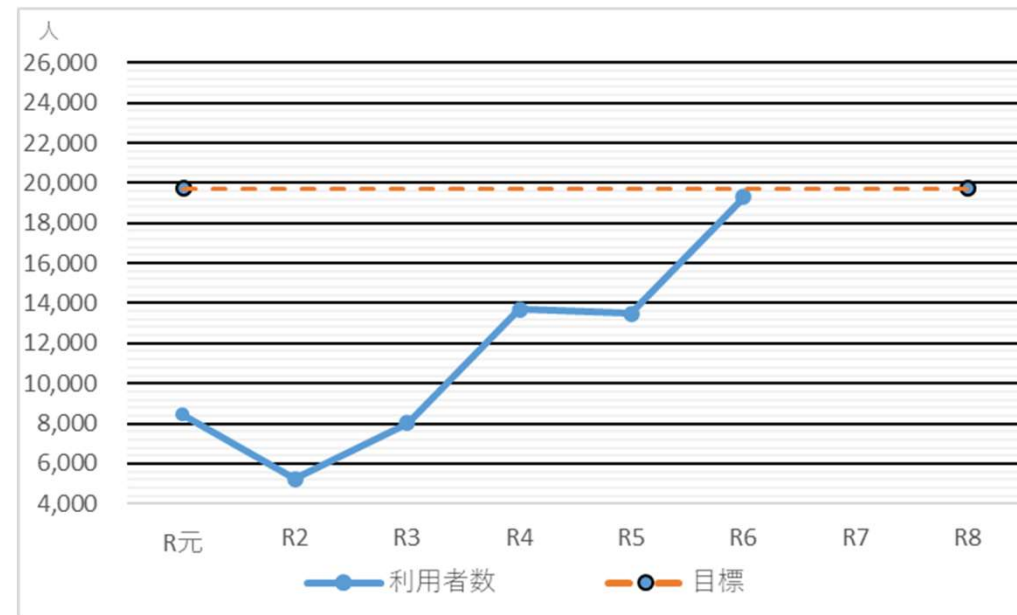
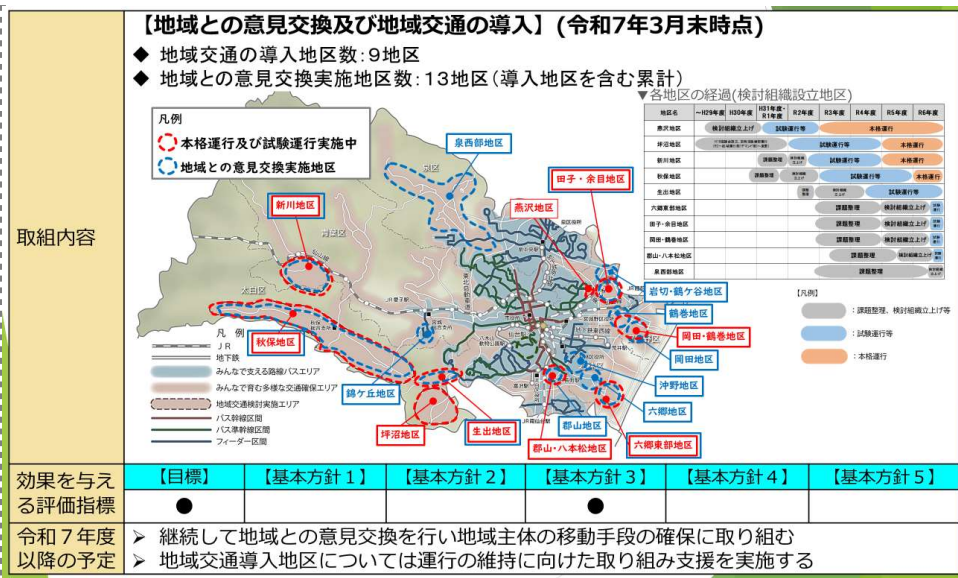
## 【考察】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度に一度大きく減少したが、コロナ禍の収束にあわせて利用者数が回復。八木山ラインにおける取組や、新たな学生フリーパス制度「せんだいバスFREE+」の導入も利用者数の増加に寄与している。



# 【基本方針3】地域交通利用者数（試験運行等を含む）

## 【代表的な取組内容】



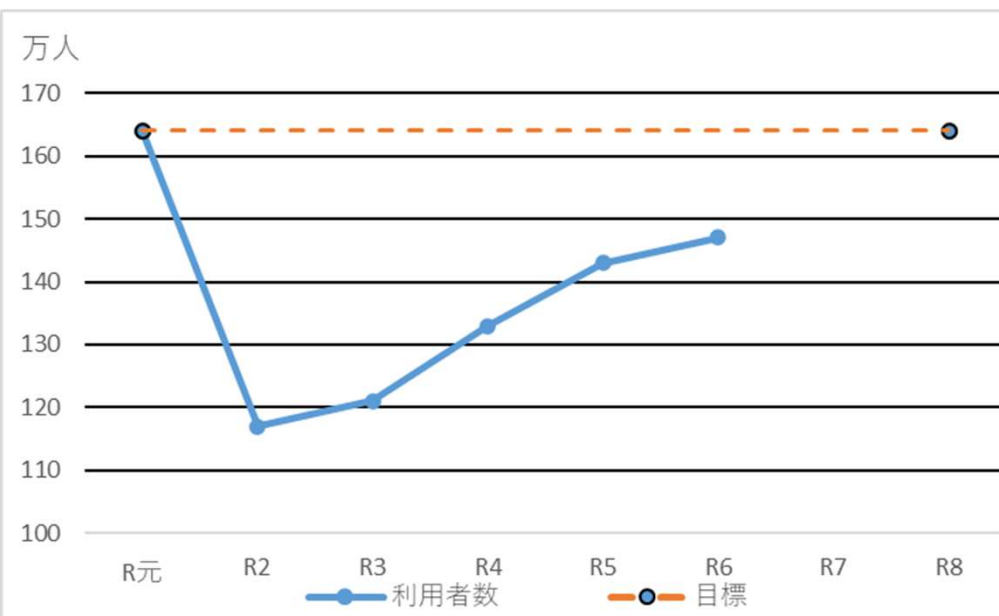
## 【考察】

令和6年度は9～11月にかけて新たに4地区の試験運行が開始されたことにより、全体利用者数は令和8年度目標値に近づき、地域住民の買い物や通院等のための移動の足として市民生活を支えている。

# 【基本方針4】 都心における公共交通利用者数

## 【代表的な取組内容】

取組内容	<b>【既存均一運賃制度の継続】</b> ➢ 都心バス均一運賃制度（120円バス区）の継続 ➢ 市中心部地下鉄均一制度の継続					
	<b>【仙台MaaSで120円バス区一日乗車券を試験販売】</b> ➢ 令和3年10月より、120円バス区エリアが一日乗り放題になる乗車券を「仙台MaaS」限定で試験販売 ➢ 宮城交通の都心循環バス「まちのり『チョコット』」にも乗車可能					
効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●	●			●	●



## 【考察】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度に一度大きく減少したが、コロナ禍の収束にあわせて利用者数が回復。仙台都心循環線の運行やチラシ、ポスターの配布、都心バス均一運賃制度等の公共交通を利用した都心の回遊の促進などの施策により都心における公共交通利用者数（路線バス）の増加に寄与。

取組内容	<b>【仙台都心循環線（仙台駅前～仙台駅前間）】</b> ・運行事業者：宮城交通株式会社 ・運行時間：始発9:00～最終17:40(18便/日) ・実施内容：仙台駅を起点とした愛宕上杉通、定禅寺通、晩翠通、青葉通を周回する仙台都心循環線の運行 ●ひかりの『モーチョコット』withラプラス 光のページェント期間中の点灯時間に合わせ、各会場を循環するバスとして通常運行とあわせ運行					
	<b>【ひかりの『モーチョコット』withラプラス】</b> 2024.12.6(日)～12.25(金) 仙台都心循環バス「まちのり『チョコット』」withラプラスの、EVIバスが、この季節限定の特別なバス「ひかりの『モーチョコット』」withラプラスとして運行されます。					
効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●	●	●		●	
令和7年度以降の予定	➢ 利用促進に向けた周知広報や利用者の分析を実施する					



# 【基本方針5】 せんだい市バス・地下鉄ナビアクセス件数

## 【代表的な取組内容】

### せんだい市バス・地下鉄ナビ

バス停・駅を入力

出発地

到着地

検索日時

☒平日
☐土曜
☐日祝

0時0分

☒出発時刻指定
☐到着時刻指定
☐終バス・終電指定

☐乗換ゆっくり
☐バスのみで検索
☐時間順

検索
クリア

検索履歴から検索

履歴

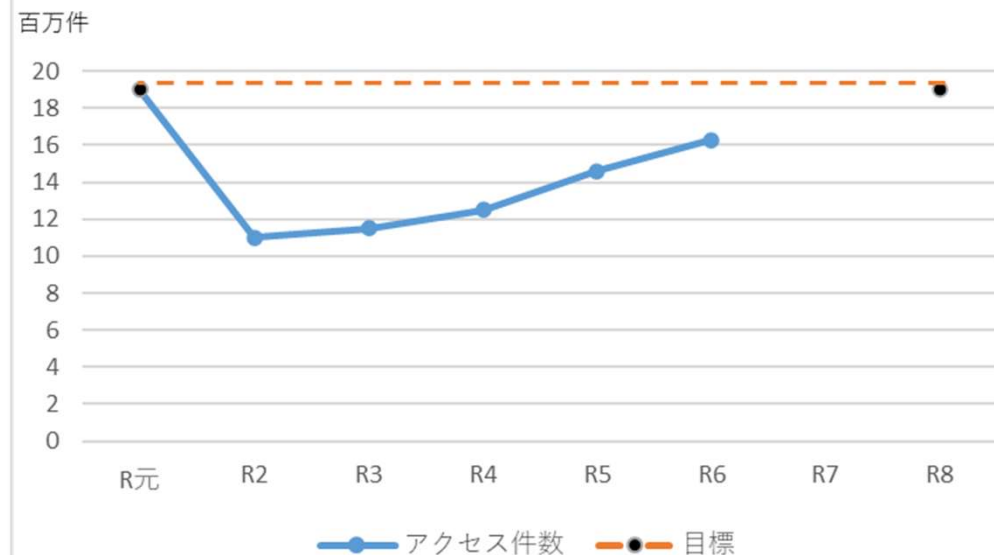
☒入力方法変更

50番から選択

主要施設から選択

路線図から選択

ドラッグすると、スクロールさせることができます。  
「+」「-」ボタンをクリックすると、拡大縮小させることができます。



## 【考察】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度に一度大きく減少したがコロナ禍の収束にあわせて利用者数が回復しており、それに伴い、アクセス件数も増加していると考えられる。

## 【転入者向けチラシの作成（転入者MM）】

知りたい！  
仙台の得する公共交通情報

仙台市の公共交通を便利に使いこなそう！

仙台駅の乗り換え案内

統合バスマップで、バス・地下鉄に乗りよう

バス・地下鉄の発着時刻を調べる

バスをスマートに使おう

バス・地下鉄にのりよう

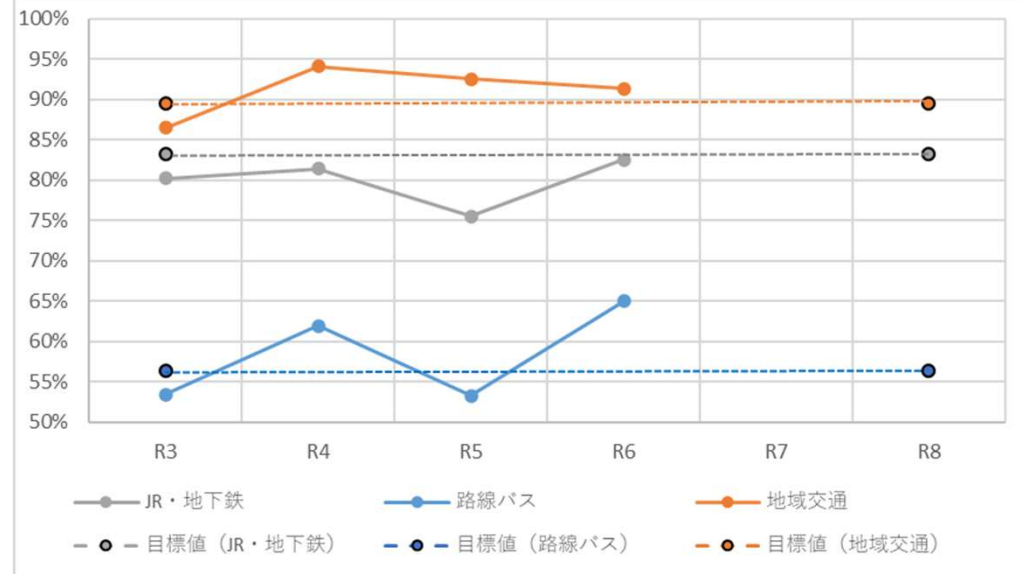
Icscsを使ってみよう

5

# 【目標】公共交通利用者満足度

## 【代表的な取組内容】

取組内容	<b>【既存均一運賃制度の継続】</b> ➢ 都心バス均一運賃制度（120円バス区）の継続 ➢ 市中心部地下鉄均一制度の継続					
	<b>【仙台MaaSで120円バス区一日乗車券を試験販売】</b> ➢ 令和3年10月より、120円バス区エリアが一日乗り放題になる乗車券を「仙台MaaS」限定で試験販売 ➢ 宮城交通の都心循環バス「まちのり『チョコット』」にも乗車可能					
効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●	●			●	●



## 【考察】

JR・地下鉄及び路線バスの利用者満足度は、均一運賃制度の継続や仙台駅乗り継ぎ案内動画作成等の利便性向上に資する各般の取り組みを行ったことなどにより、前年を上回る結果となった。地域交通の利用者満足度については、昨年より若干低下しているものの、高い満足度を維持している。

取組内容	<b>【仙台駅乗り継ぎ案内動画作成】</b> 仙台市の玄関口である、仙台駅は、JR・地下鉄・路線バスや商業施設等が複雑に繋がっており、「移動の乗り継ぎ等が分かりづらい」との声。これまで作成してきた、初めて仙台駅をご利用される方でも分かりやすい「乗り継ぎ案内動画」の中から、新幹線中央改札から仙台駅西口バス乗り場（まちのり「チョコット」、60番乗り場）へのルートや地下鉄南北線ホームへのルートの外国人来訪者向け（英語版）を作成。					
効果を与える評価指標	【目標】	【基本方針1】	【基本方針2】	【基本方針3】	【基本方針4】	【基本方針5】
	●	●				
令和7年度以降の予定	➢ 継続して乗継動画作成する					